

平成 28 年度 専門学校校友会東洋医療部会・ 大学校友会鍼灸部会 合同学術研修会



平成 28 年 7 月 3 日（日）に関西医療学園専門学校 5 階大ホールにおいて、学術研修会を開催いたしました。平年以上の暑さの中、約 120 名の先生方にご参加をさせていただきました。今回は「不妊治療の実際 データと治療について」まり鍼灸院 院長 中村真理先生に講演をいただきました。

中村真理先生は、実際の現場での治療をデータ化し、本当にわかりやすく、私たち聴講者が納得できるように話を組み立てて下さっていました。

不妊治療は、夫婦にとってとてもデリケートな問題です。インターネットや本で不妊治療

について一般の方も多くの知識を得ることのできる時代になりました。施術者は不妊治療を求められる患者様以上の知識とそれを活かした技術を身につけることが必要です。

今回の研修会は、西洋医学的知識、治療に当たる際の考え方、そして実際に治療をされた方の変化を組み立てたとてもわかりやすく、興味深い御講演でした。

今回の御講演では、まず現在行われている現代医学的な治療の説明を交えて、最先端の不妊治療についてお話をして下さいました。若い先生たちは中村真理先生がされる問診法や、患者様への説明で大切なことなどを聴き、とても熱心にメモをとっていました。特に患者様が実際に妊娠まで至った例をいくつもお話して下さいました時には全員が目を輝かせて聴き入っていました。

中村真理先生の作成された資料は綿密に構成と整理がされたもので、とても解りやすいものでした。それを使いながら患者様の症状、体質別（証別）での治療穴や考え方を説明して下さいましたので、卒業したて鍼灸師の先生、学生さんにも解りやすいもので、たくさんの患者様に応用できるものでした。

休憩を挟んだ後、ステージ壇上にベッドを設置して、実技披露をして頂きました。患者モデルになって頂いた先生方にご協力していただき、実際の治療における診察ポイント、治療穴など、治療の流れの中で改めて説明を



してくださいました。

その実技と並行してお話して下さる内容により、聴講者は前半の座学内容を復習し、自分自身の知識とすることができました。

今回、中村真理先生は豊富なデータと知識を用意して下さいました。とてもわかりやすくお話して下さいました。今後の鍼灸師は皆先生を見習い、自分自身の知識と実際のデータを常に収集し、鍼灸業界のため、そして患者様のために研鑽を積むことが必要だと感じました。そのような事も含め、技術以外のことも学ぶことの多かった、とても有意義な学術研修会でした。